

# Masters

president, owner, director, boss, leader, captain.....

マスターズ——日本経済の未来を創る経営者たち

特別取材企画

地域に生きる

企業は人なり～その人物像を探る  
技を極めた匠

健やかな日々を支える医療  
心に寄り添う介護・福祉  
EXPERT'S EYE  
明日を照らす教育現場  
社寺聴聞  
逸店探訪

2016.8  
August  
Vol.34 No.419

卷頭特集

多様化する消費者の嗜好と  
ビール業界の動向

Current Topics/Column

- 健康的な食生活を送るために食の“安全”と“安心”を考える
- 仕事をより快適・効率的にする色使いのヒント
- 些細な変化が大きな進化 社内緑化のすすめ



代表取締役

蒲野 昭彦

ゲスト  
ダンカン

株式会社 八宝電工

愛知県岡崎市明大寺町字大坂 71 番地 2



## 確かな電気工事で、信頼を築いて実績を伸ばす

愛知県岡崎市で電気工事業を手掛けている『八宝電工』。緻密で丁寧な仕事ぶりが高く評価され、顧客からの信頼を集めてきた。経営状態の安定感も高く、順調に業績を伸ばしている。社員の士気を高めて一丸となって前進している蒲野社長に、詳しくお話を伺った。

——まずは、蒲野社長の生い立ちをお聞かせ下さい。

私はここ愛知県岡崎市で生まれ育ちました。田舎でしたので小学校は1クラス、中学校は2クラスしかなかったんですよ。そんな学校生活で、何をやるにも私がリーダーになっていましたね。そして、そのころから将来は経営者になりたいと思うようになりました。友人の父親が特定郵便局を経営していました、憧れの目で見ていました。

——学業を修了された後は、どのような道を歩まれたのでしょうか。

高校卒業後、地元のポンプメーカーに入社しました。井戸水を汲むポンプを製造する会社だったので、社風が肌に合わず、1年半ほどで辞めてしまったの

です。その時、「次に就職したら二度と転職しないようにしよう」と決心し、自分にどんな仕事が合っているのかを見極めるため、様々なアルバイトを経験しました。そのうち、電気系の資格を取得しようと思い至り、「この資格を持っていると強い」と言われる電気三種にチャレンジ。努力の甲斐あって、取得することができました。

——かなり難易度の高い資格ですよね。こちらを取得したことでの、その後の人生に変化があったのではないですか。

それまで私はあまり自分に自信が持てないでいたのですが、ようやく一人前になれたような気がしましたね。周囲の見る目も変わりましたよ。その後、電気屋の看板を掲げたところ、それを見た警備保障会社の人から仕事を依頼していただいたのです。それでその会社の仕事をするようになってから、一気に仕事量が増えました。大きな会社でしたから、仕事量も非常に多く、安定した経営を続けることができましたよ。

——それはすごい。順調にお仕事をこなしてこられたのですね。

ただ、自分が納得できるような仕事の

進め方がなかなかできず、お付き合いを始めて10年経ったころに、お仕事をお断りすることにしたのです。それまでの売上の8割以上をその会社が占めていましたから、その後1カ月は仕事がほぼなくなってしまいました。ただそれ以前から方々にアプローチしていましたから、2カ月すると徐々に仕事をいただけるようになり、3カ月経ったころには仕事がいっぱいになりましたよ。

——すぐに元の仕事量に戻せたのも、社長にそれだけの手腕と信用があったからでしょう。お仕事をする上で、大事にされていることは何ですか。

真面目に仕事をすることですね。そうしていれば、どんな局面も乗り越えられると思っています。また、利益を伸ばすためには社員の士気を高めることが大切です。社員にやる気を持ってもらうために、待遇面も充実させていますよ。あとはあまり口出ししないよう心がけています。人は干渉されない方が、かえって大きく成長してくれますからね。これからも社員たちと共に、信頼に値する電気工事を続けていきます。

(取材／2016年5月)

「電気関係の仕事をしようと見定めた後は迷うことなく、ひたむきに歩みを進めてこられた蒲野社長。その信念は会社を経営されるようになった今も、社員さんたちの士気を高める上で大きな役割を果たしていると思います。その強い信念で、これからも会社を守り立て、確かな電気工事を続けていって下さい」

ダンカン・談

